

2025年度 一般選抜 I 期

〔英語〕

<解答例>

問1：③

問2：Why has the government done this?

問3：④

問4：③

問5：マイナンバーカードの代わりに健康保険証を使って医療を受けることも可能です。

(原文：It's still possible to receive medical care using your health insurance card instead of a My Number Card.)

問6：④

問7：④

問8：【自由記述であるため、特定の解答はなし。】

*ただし、災害が起こった際に、電子処方箋システムはどのように活用できるかについての見解を聞いているので、そこから大きく外れる解答の場合は減点。

<配点：計50点>

問1：5点 問2：6点 問3：5点 問4：4点

問5：10点 問6：5点 問7：5点 問8：10点

<出題のねらい>

2024年12月2日から、マイナンバーカードと健康保険証が一体化されました。タイムリーなトピックであり、皆さんと一緒にマイナンバーカードの是非を考えたく、それに関する英文を出題しました。出題文の内容全体を把握することができるか、高校までに学習している基本的な英文法を使用することができるか、自分の考えを論理的にまとめることができるか、といった総合力をはかることに主眼を置いております。

〔国語〕

<解答例>

【1】

- (1) (あ) かしょ (い) ぼうだい (う) ちゅうしゅつ (え) じょうせき
(お) じんみゃく
(2) (ア) 磨 (イ) 周知 (ウ) 動員 (エ) 暗黙 (オ) 確立
(3) ②
(4) 【I】 ② 【II】 ① 【III】 ③
(5) 【A】 ④ 【B】 ② 【C】 ③ 【D】 ①
(6) (略)

【2】

- (1) (I) ④ (II) ①
(2) (I) ② (II) ①
(3) (I) (イ) (II) (イ)

<配点：計50点>

【1】

- (1) 5問×各1点＝5点
(2) 5問×各1点＝5点
(3) 3点
(4) 3問×各2点＝6点
(5) 4問×各3点＝12点
(6) 7点

【2】

6問×各2点＝12点

<出題のねらい>

「リーガル・リサーチ」についてのエッセイを取り上げました。
漢字の読み書きについてです。いずれも、頻繁に使用される語句です。日頃の学習の際に、漢字の正確な読み書きを意識するようにしてください。
文章の内容については、もちろん一文ごとの意味を精確に把握しようとすることは大切なのですが、あわせて、①文と文のつながり方・関係、②文章を全体として見たとき、その内部構成がどうなっているのか、③文章全体としての趣旨はどのようなものになるのか、といった点などを意識するようにしてください。

<出典>

松浦好治「KEY WORD リーガル・リサーチ」法学教室280号（有斐閣、2004年）
2～3頁
ただし、出題のために、一部、改変を行っている箇所がある。

〔小論文〕

<解答例>

(略)

<配点：計50点>

<採点基準>

解答について、以下の採点基準に基づいて評価する。

採点基準①：設問に対する解答となっているか

採点基準②：自分の立場を具体的かつ明確に示しているか

採点基準③：そのように考える理由・根拠を具体的かつ明確に示しているか

採点基準④：文章が論理的であるか

※ 誤字・脱字等については、減点の対象とする。

<出題のねらい>

現在、日本政府が進める「観光立国」政策に関する新聞記事を読んだうえで、自身の意見を論じる、という出題です。身近な話題だと思いますが、要領よく、自身の意見とその理由づけを整理し、論述を行う必要があります。問に対する結論だけでなく、その理由付けがより説得的なものとなるようにするためにも、幅広く社会問題への関心を持っておくことが有効になります。

〔公民〕

<解答例>

【1】

- (1) 住民 (2) 【I】 20 【II】 25 【III】 30 【IV】 25 (3) 兵庫
(4) 選挙管理委員会 (5) ④ (6) ①、②、③
(7) 【I】 ② 【II】 ① (8) (ア) ③ (イ) ⑤ (ウ) ②

【2】

- (1) ② (2) 集中 (3) 分権 (4) ごみ／ゴミ (5) ふるさと
(6) 消滅

【3】

- (1) ③ (2) ① (3) ② (4) ③ (5) ①

<配点：計50点>

25問×2点＝50点

※【1】(6) は完答で4点（部分点なし）

<出題のねらい>

今回、地方政治・地方分権および国際経済秩序に関わる問題を中心に出題しました。問題意識をもちながら、知識の吸収に努めてください。